

2023 年計、外食・中食の売上、  
前年同月比 13% 増、値上げの影響で客単価 8% 増  
<外食・中食 調査レポート>

2024 年 2 月 6 日  
エヌピーディー・ジャパン株式会社

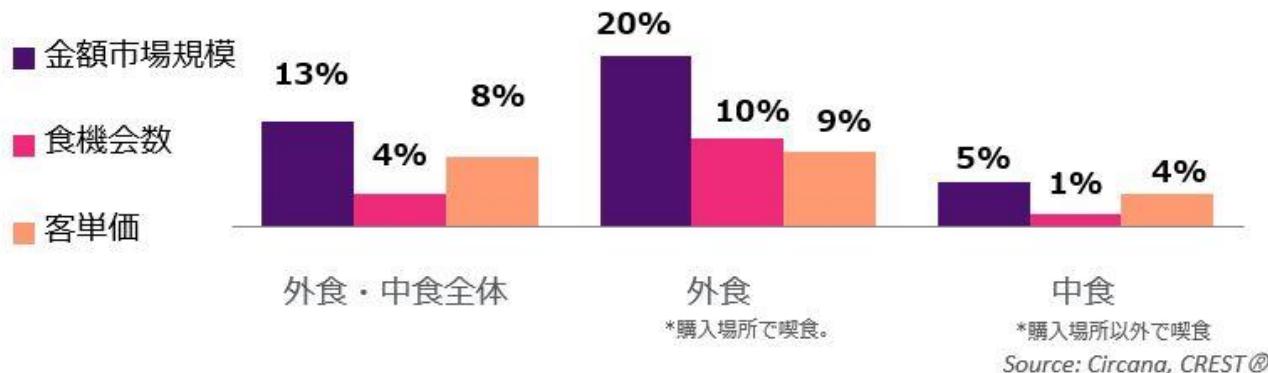
外食・中食市場情報サービス『CREST®<sup>\*1</sup>』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区）は、外食・中食市場 2023 年計の動向分析レポートを 2024 年 2 月 6 日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2023 年計の外食・中食市場の売上は、前年同月比 13% 増、客単価は同 8% 増でした。値上げの影響で客単価が上昇しました。

### 外食・中食市場の 2023 年計、売上前年比 13% 増

2023 年計の外食・中食市場の売上は、前年比 13% 増でした。値上げの影響で、客単価が 8% 増と大きく上昇したことが寄与しました。食機会数（客数）は、同 4% 増でした。外食、中食別にみると、外食は、売上同 20% 増、食機会数同 10% 増、客単価同 9% 増でした。中食は、売上同 5% 増、食機会数同 1% 増、客単価同 4% 増でした。

<図表1> 外食・中食市場 成長率  
2023年計 前年比 %



エヌピーディー・ジャパン フードサービスシニアアナリストである、東さやか（あずま・さやか）は、次のように話します。「2023 年計で見ると、値上げの影響が大きく、客単価が上昇したこと、外食・中食の売上は前年比で大きく伸びました。しかしながら、食機会数の増加率はあまり高くなく、2019 年の水準に及んでいません。これは中食でも同様でした。後半はアフターコロナで回復が進みましたので、2024 年の見通しは明るいでしょう。」

ただし、コロナ禍を経て、消費者の生活は変化して定着した様式も多く、コロナ前と同じ状況に戻ることはもうないと言えるでしょう。4年の間に世代も変わってきています。コロナ禍で外食や社会交流が制限された中で学生時代を過ごした人の生活は、コロナ前の20代とは異なっていることでしょう。今こそ、新たに社会の変化をとらえ直し、消費者のニーズを明らかにすることが必須の時期と言えるでしょう。」

\*<sup>1</sup> **CREST®**

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを1年365日、消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界12か国で実施。

詳細URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

---

■本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：東（あずま）さやか

〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel 田町2F

TEL : 03-5798-7663

Email : [circanajapan.info@circana.com](mailto:circanajapan.info@circana.com)

■会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 4月 31日

所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel 田町2F

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会